
1. 交通環境学習に関する寄稿

(1) 「『つながり』を学ぶモビリティ・マネジメント教育」

【大阪大学大学院工学研究科ビジネスエンジニアリング専攻准教授 松村 暢彦】

モビリティ・マネジメント教育は、『つながり』をテーマにしています。

モビリティ、移動は自宅からお店、駅から病院など“場所と場所をつなぐ”機能があります。もう少し広く見ると大阪と東京、東京と札幌などもっと広域な地域と地域をつなぐともいえます。また、となりのお爺さんが病院に行くといったように、“人と場所をつなぐ”という視点もあります。さらには、バスの車内で席をゆずる場面を思い浮かべると“人と人をつなぐ”視点も含まれます。

このようにモビリティは、場所と場所、人と場所、人と人をつなぐ機能をもともと持っています。しかし、そのつながりが損なわれてしまったために社会のさまざまな問題が起こっていると考え、モビリティをうまくつなげるようにマネジメントして社会をよくしようとするのです。

たとえば、夕食の買い物をとりあげたフードマイレージの教材を例にとって考えてみましょう（教材の詳細は <http://www.aozora.or.jp/foodmileage/> を参照して下さい）。農産物や水産物の産地とわれわれが暮らす消費地が遠く離れて、環境負荷や食のリスクが増大しているので、地産地消のしくみと行動でうまくつなげようとしています。

また、クルマを持っていないお爺さんが日常生活の買い物もままならないため、日ごろから公共交通を使ったり、コミュニティバスを走らせたりすることを考えます。そして、毎日の買い物を考えるお母さんや地域に住むお爺さんの困り果てた気持ちを自分事としてとらえる他者への共感と配慮を学びます。

このように私たちの日常生活と地域、社会をつないで考える視点を学ぶことができるのがモビリティ・マネジメント教育なのです。

※本寄稿は、下記URLからファイルとしてダウンロードしていただけます。

http://www.mm-education.jp/magazine/MMedu_mailmaga3-1.pdf

(2) 「秦野市における交通環境学習の取組みについて」

【秦野市都市部公共交通推進課】

秦野市 TDM 施策の一つである「TDM 教育」は、小学 5 年生を対象とした交通環境学習として平成 17 年度から実施しており、若年時からの環境認識を向上させることによる将来的な効果と、子供を通じた大人への周知・啓発を着眼点に、毎年 3~4 の市内小学校において、専門の講師を招いて「かしこい車の使い方」の授業を実施し、平成 21 年度までに市内 13 校すべての小学校で TDM 教育を実施しました。また、平成 22 年度以降は、各小学校が自主的に TDM 教育に取り組めるよう、TDM 教育に精通した学識者を講師として招き、教育委員会の協力を得て、教師を対象とした「TDM 教育研修会」を開催し、模擬授業等を実施しています。

授業内容は、まず体育館等においてプロジェクター等を用いた座学を行い、児童へのクイズや質問によるアプローチをしながら、車を多く使うことに対する問題点について、環境や健康などの面から学びます。その後、それぞれの教室において各児童が「行動プラン表」を作成します。これは、配付された教材により、学校を基点として中継地を經由し移動するための計画を立てていくもので、「徒歩」「自転車」「電車」「バス」「タクシー」を自由に利用して、それぞれの所要時間、費用、CO2 排出量を確認・計算し、自分が何を重視して行動するのかを考えさせ、班としてのプランをまとめ、発表するといった、子どもたちの主体性を重んじた学習内容となっています。

今後の TDM 教育については、学校現場主体の取組みへの移行を図るため、先生方への事前研修をはじめとしたサポートを引き続き実施していきます。

また、TDM 教育を毎年の授業のカリキュラムに取り入れていきたい意向を示している学校も出てきており、そうした通常授業としての実施による TDM 教育の定着を最終的な目標に、今後も取組みを進めていきたいと思っています。

※本寄稿は、下記 URL からファイルとしてダウンロードしていただけます。

http://www.mm-education.jp/magazine/MMedu_mailmaga2-2.pdf

2. ニュース／トピック（取組みの実施結果や開催報告 等）

【交通環境学習関連の取組み】

- 屯田小学校5年生を対象に社会科「くらしを支える情報」の単元で、「さっぽろ・えきバス・ナビ」を通して、情報ネットワークの働きと国民生活とのかかわりについて学ぶ研究授業（第1回）を実施（北海道札幌市）

<http://www.city.sapporo.jp/sogokotsu/riyousokushin/schoolmm.html>

・授業の様子（子供向け情報誌「エコチル」、6頁目に掲載されています）

<http://www.ecochil.net/ecochil/images/bn/1203.pdf>

- 川東小学校5年生27人を対象に地域のバスのあり方を考える交通環境学習を実施（京都府亀岡市）

<http://202.34.15.106/news/press/2012/1/1327884141276.html>

- 本荘小学校2年生を対象に学校モビリティ・マネジメント（公共交通教室）を実施（岡山県倉敷市）

<http://www.city.kurashiki.okayama.jp/dd.aspx?moduleid=4540>

・学習プログラム <http://www.city.kurashiki.okayama.jp/secure/6544/honjyou1.pdf>

・子ども達の感想文（抜粋） <http://www.city.kurashiki.okayama.jp/secure/6544/honjyou2.pdf>

- 末広小学校、帯広西小学校児童を対象に「交通エコロジー教室」「環境教室」を開催（北海道千歳市・帯広市）

<http://www.tb.mlit.go.jp/hokkaido/bunyabetsu/kankyoku/ecokyou/index.html>

・末広小学校6年生 http://d.hatena.ne.jp/suehiro_b/20120126/1327542947

・末広小学校5年生 http://d.hatena.ne.jp/suehiro_b/20120217/1329445775

- 芝南小学校5年生97人を対象にエコカー（燃料電池自動車）に体験乗車して環境を考える「交通エコロジー教室」を開催（埼玉県川口市）

http://www.tb.mlit.go.jp/kanto/press/date/1203/te_p120308.pdf

- 東北電力スタジアムのイベント“新春フェスタ”内で「交通エコロジー教室」を開催（新潟県新潟市）

http://www.tb.mlit.go.jp/hokushin/hrt54/environment/eco_school.html

- 小学校4～6年生を対象に自分と地球の健康を考えるバス&ウォーク出前授業を実施
(秋田県大館市)
<http://www.oodate.or.jp/shuhoku/bus/html/bus/buswalk.html#>
・実施の様子 <http://www.oodate.or.jp/shuhoku/bus/html/bus/buswalk-demae.html#>
- 上温品小学校6年生を対象に「環境と交通」について学習する出前授業を実施
(広島県広島市)
<http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/contents/0000000000000/1323243447228/index.html>
- 安朱小学校、修学院第二小学校、南太秦小学校5年生を対象に「くるま」を題材にした環境出前講座を実施 (京都府京都市)
<http://ma21f.sblo.jp/article/55271023.html#more>
- 国田小学校3・4年生30人を対象に路線バスに対する理解と関心を高めることを目的として「路線バスの乗り方教室」を開催 (茨城県水戸市)
<http://www.city.mito.lg.jp/view.rbz?of=1&ik=0&pnp=14&cd=8419>
- 湯屋小学校児童を対象に「バスの乗り方教室」を開催 (岐阜県下呂市)
http://www.nouhibus.co.jp/new/bus_norikata.html
- 忠海西小学校6年生を対象にバスの乗り方・バリアフリー教室を開催 (広島県竹原市)
<http://www.city.takehara.lg.jp/data/open/cnt/3/2401/1/p6-7.pdf>
- 赤崎小学校松原分校全児童(2～6年生15人)を対象に「バス乗り方教室」を開催
(山口県山陽小野田市)
<http://www.y-kotsu.jp/topics/each.asp?pid=29>
- 今春小学生になってバスの乗車機会が増えると思われる幼稚園児を対象にした「バスの交通安全教室」を開催 (広島県広島市)
<http://www.tb.mlit.go.jp/chugoku/release/12021602.pdf>
- 寒河江小学校児童を対象にフードマイレージ買い物ゲームを実施 (山形県寒河江市)
<http://www.sagae-jc.net/component/content/article/1/5-2012.html>
- とやまレールライフフォーラムを開催 (富山県富山市)
<http://toyama-raillife.jp/index.php?tid=100043>

- 第13回バス！のってスタンプラリー～桜めぐり～を開催（大阪府枚方市）
<http://hirakata-kankyou.net/2012/02/27/bus-2/>
・開催の様子 http://blogs.yahoo.co.jp/orange_yuzuru_bus/8793290.html

- 東日本支援チャリティーイベント万博鉄道まつり2012を開催（大阪府吹田市）
<http://expo-tetsufes.com/#topArea>

- ～みんなで乗ろう～山口市公共交通ふれあいフェスタを開催（山口県山口市）
<http://www.y-kotsu.jp/topics/each.asp?pid=30>

- 小学校5年生から中学校3年生までの児童・生徒とその保護者 33組71名を対象にITS親子見学会 ”未来の交通を見てみよう”を開催（愛知県）
<http://www.pref.aichi.jp/kotsu/ITS/activities/spread/index.html#y23oyako>

- いばらき公共交通利用促進キャンペーンを実施（茨城県）
<http://www.koutsu-ibaraki.jp/campaign/index.html>

- 小学校に入学する「新一年生」を対象に、入学までの期間限定で「市営バス無料体験バス」を配布（佐賀県佐賀市）
http://www.bus.saga.saga.jp/info/2012/03/post_113.html

- 春休み期間中、遠鉄バス・遠鉄電車全線について小学生以下の一乗車50円キャンペーンを実施（静岡県）
<http://entetsubus.weblogs.jp/news/2012/02/haruyasumi50.html>

【その他】

- 小学校高学年～中学生を対象とした環境学習DVDを制作
（チャレンジ25キャンペーン（環境省））
<http://www.challenge25.go.jp/activity/news/2012/01/120119a.html>

3. 取組み／イベント情報等（継続中もしくは今後の取組みやイベントの開催情報等）

【バス乗車体験やキャンペーン等に関する情報】

●通勤定期で家族みんながおトクに！『ファミリーエコ割引』（静岡県）

土・日・祝日、年末年始に遠鉄バス全線・遠鉄電車全線で通勤定期券所持者の家族4名まで、通勤定期券区間内に限り 一乗車大人100円・小人50円に割引

<http://entetsubus.weblogs.jp/news/2012/04/familyeco.html>

●関東自動車株式会社(関東バス)『環境定期券制度』（栃木県）

土・日・祝日、年末年始、お盆期間に通勤定期券保有者と同乗する家族を対象とした運賃割引制度を導入

<http://www.kantobus.co.jp/topics/index.php?id=137>

●IGRいわて銀河鉄道『中学生往復半額きっぷ』（岩手県）

土・日・祝日、長期休暇期間中の毎日についてIGR全区間の往復運賃が中学生半額（小児運賃と同じ）

<http://www.igr.jp/wp/tickets/jrhs>

●エコファミリー制度（兵庫県神戸市）

土・日・祝日、年末年始、夏休みに市営バス、地下鉄等が大人1人につき同伴の小学生以下2人まで無料

<http://www.city.kobe.lg.jp/information/project/traffic/ecomotion/page02.html>

【イベント、フォーラム、セミナー等の開催案内】

●第5回やまぐちバス博

日時:2012年4月22日(日) 10時30分～15時30分

場所:宇部市ときわ公園(遊園地)

主催:みんなが利用したくなる生活交通推進会議

http://www.city.ube.yamaguchi.jp/event/sougou_kikaku/bushaku.html

●レールバスとあそぼう2012

日時:2012年5月3日(木)～5日(土)

場所:南部縦貫鉄道旧七戸駅

主催:南部縦貫レールバス愛好会

<http://www.ogaemon.com/r-bus/2012iv.htm>

